

令和 7 年度第 2 回  
岡山市男女共同参画専門委員会要旨

- 1 日 時 令和 7 年 11 月 13 日（木） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 20 分
- 2 場 所 岡山市役所議会棟 3 階 第 1 会議室
- 3 出席委員 栢野委員、岸委員、木山委員、田村委員、中塚委員、山本委員
- 4 出席職員 （市民協働局）森安次長  
（女性が輝くまちづくり推進課）大下課長、篠原担当課長、繁定課長補佐、松川主任
- 5 傍聴者 0 人
- 6 次 第  
（開会）  
市民協働局次長挨拶  
（1）議事  
①「第 5 次さんかくプラン」年次報告書（令和 7 年度）（案）について  
  
（2）その他
- 7 配付資料  
資料 1 「第 5 次さんかくプラン」年次報告書（令和 7 年度）（案）  
（当日配布資料）
  - ・岡山市の待機児童数について（令和 7 年 5 月 22 日市長会見資料）
  - ・岡山市放課後児童クラブの受入れ状況と待機児童数（令和 7 年 8 月 12 日市長会見資料）
- 8 会議の状況  
（1）議事  

議事①

「第 5 次さんかくプラン」年次報告書（令和 7 年度）（案）について

○説明内容

資料 1 について事務局から説明

次さんかくプラン策定は現在、策定中の第 7 次総合計画と整合性を図りながらの作業となることをお知りおき頂きたい。

○意見等

  - p.7「目標①小中学校において男女平等の内容を含んだ授業を実施したクラスの割合」
  - p.7「目標②保育所・幼稚園・認定こども園において男女平等の視点から保育・教育や保護者への啓発に取り組んだ園の割合」
    - ・指導要領に男女平等や人権について記載があるため、取組みは当然しているが形骸化していないか。使用しているリーフレットの改訂状況も含めて、内容や質の部分を考えていただきたい。子どもに対しどういった教育をしたのか、保護者への啓発はどうかなど、次プラン策定時にはより踏み込んだ目標設定も必要かと思う。
    - 担当課とも相談しながら目標設定を検討する。

- p.10「目標⑤市職員への性の多様性の理解のための研修の受講者数」
  - ・現在の会議室では参加者数に限りがある。岡山県ではオンデマンドも活用した研修方法をとっている。必須の研修にするよう求めるわけではないが、メリハリをつけて開催方法も工夫してもらえれば。
  - ハイブリッド形式など、研修の受けやすい環境づくりについて意見があったことを担当課とも共有する。
- p.14「目標⑦「さんかくウィーク」への参加者数」
  - ・令和7年のさんかくウィークからSNS活用。今後の情報発信にSNSは不可欠。岡山県観光協会ではページ閲覧件数の把握が可能。そのような数値目標があれば、より効果的な広報につながるのでは。
  - 他の事業でもSNS広報の効果は感じている。担当課とも相談しながらデジタル広報にも力を入れていきたい。
  - ・SNSは運営を委託に出せばより情報発信力があがるのではないかな。また、市内大学ともよく連携を図り、参加者数の増加を目指すべき。
  - 市民と市職員からなる実行委員会の形式で運営しており、広報活動の委託は考えていない。また、毎年、実行委員会には大学生にも参加していただいている。様々な手段を用いてさらなる参加者募集を図りたい。
- p.16「目標⑧市の実施するエイズ・性感染症・性教育に関する出前講座開催数」
  - ・目標値に達しているが、開催数は横ばいで推移している。目標を定めたことで開催数が増えない要因になっているように感じた。
- p.18「目標⑩女性の視点を取り入れた防災ハンドブックの配布数」
  - ・目標達成は評価できる。一方で、せっかく出前講座をしているので、その参加人数や回数など周知に関わる数値目標があっても良いのではと思う。
  - 次の計画策定時には、担当課とも相談しながら検討したい。
- p.20「目標⑫保育所等の待機児童数」
  - ・担当課が公表しているデータと合わせてみれば、市の取り組みや未入園児童数の減少もよく分かる。報告書には待機児童数0人で目標値を達成していることしか書いていないため、未入園児童に関する記述を入れることも良いかもしれない。
  - 報告書の記載方法については、担当課と相談のうえ対応を検討したい。
- p.22「目標⑭市職員のうち男性職員の育児休業取得率」
  - ・目標値を達成していることは評価できる。一方で育児休業を未取得の理由が気になった。
  - 未取得の理由は現時点で把握していない。市としてはイクボス宣言や制度周知など全庁的に取り組んでいることはご理解いただきたい。
- p.26「目標⑰市の実施する再就職支援講座受講者のうち就職に向けて活動した人の割合」
  - ・ただ活動をした人の割合を出すだけでなく、もうひとつ踏み込んだ指標を設けてもよいと感じた。
  - 他の数値目標も含めて検証し、意見を踏まえて次の計画策定に活かしたい。
- p.36「メディアリテラシー講座の開催」
  - ・最近メディアリテラシーの重要性が認識されてる状況だと思うが、未実施である。
  - 昨年度から未実施となっている。重要性は認識しているので検討していきたい。
- 第7次総合計画について
  - ・国ではプレコンセプションケアの五か年計画を策定した。自治体に求める項目もあり、次の計画策定の参考にもなるのではないかな。
  - プレコンセプションケアは担当課が進めているところ。市長会でも議題にあがったりしている。意見は担当課と共有する。

## (2) その他

### 次回（第3回）会議について

- ・第3回会議を令和8年2月頃に開催予定。日程調整は改めて連絡させていただく。
- ・今年度実施の市民企業アンケート調査はただいま集計作業中。次回会議にて報告。